



夏授業波と一つに

サーフィンとサップ体験

青谷高

鳥取市青谷町の青谷高は15日、近くの青谷海岸でサーフィンとサップを体験する授業を実施した。3年13人が講師の指導を受け、苦戦しながらも波乗り挑戦した。

サーフィンやサイクリングなどの野外活動を実践する特別授業「スポーツV」の一環。湯梨浜町のサーフショップ「クラウドサーフ」の横山仁志代表(44)ら3人を講師に招いた。

生徒は、サーフィンとサップの2グループに分かれて、講師から方向転換や手

バランスを取りながら波乗り挑戦する生徒。15日、鳥取市青谷町青谷の青谷海岸

で水をかいて進む方法などを学んだ。横山代表は「下を見ず進行方向を見て」と波に乗ることを助言。生徒はひっくり返るなど苦戦しながらも次第に上達し、上手に波に乗れた生徒は声を上げて喜んでた。

3年の阪田空さん(18)は「サップは初めて。バランスをとるのが難しかったが楽しかった。もっと練習して波と一つになれるぐらいに上達したい」と意気込んだ。(西田周平)

本社内HPに動画